#### 平成29年度事業報告書

自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日

#### 1.概 況

平成29年度の日本経済も各種施策の推進等により雇用、所得環境が引き続き改善し、経済の好循環が進む中で、民需を中心とした景気回復で2012年12月の安倍政権発足時から続く景気拡大は戦後2番目の長きとなりましたが、賃金の伸び悩みで個人消費は力強さを欠き、景気回復の実感は乏しいものとなりました。

また、企業業績を支える堅調な世界経済を巡っても、米トランプ政権の保護主義的な通商政策が世界経済に影響しかねないとの懸念も強まりました。

平成29年度の本市においては、6月末と7月5日の1週間に2回も50年に一度の記録的な大雨に見舞われましたが、幸いにも人命に関わる被害は無かったものの、道路等社会インフラに大きな被害が発生した年でした。

反面、4月に施行されました有人国境離島新法により雇用機会拡充事業の 採択を受けて雇用の場が創出され、若者の島外流出にいくらか歯止めがかか るものと期待しているところです。

私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税関連の事業啓発活動や社会貢献事業等の活動を継続して展開してきました。

主なものは、税制改正について壱岐市長並びに壱岐市議会議長に直接面談し提言内容を説明し支援の要請を実施しました。少しずつではありますが、我々小規模企業の税制優遇も改正されております。又、青年部会並びに女性部会で取組んでいます租税教室と税に関する絵はがきコンクール事業も小学校の協力をいただきながら実施し、児童たちから「もっとくわしく聞きたい」などの感想をもらい大変好評でありました。

社会貢献活動につきましても、青年部会・女性部会員が中心となって事業計画に沿って実施でき、各種活動が多方面から高い評価をいただいており、 公益目的事業を十分果たしていると思っているところであります。

最後に、全国的に課題となっています法人会の組織面においては、現下の厳しい環境の中にあって、壱岐法人会も減少傾向にありますが、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として税を中心とした社会に貢献することを引き続き目指して役職員一同取組んで参りますので、会員皆様のご理解ご支援をお願い申し上げ事業報告とさせていただきます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

## 付属明細書

#### 事業実施状況

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日

#### 2.組織関係

## (1) 会員の増減

期首会員数		期間中の異動						期末会員数	備	考
		入	会	退	会	差	引		U用	7
	3 3 3		7		7		0	3 3 3		

#### (2) 青年部会・女性部会員の増減

部	会	名	期首会員数	入	会	退	会	期末会員数	備考	
青	年	部	5 3		3		2	5 4	定年	
女	性	部	4 9				3	4 6		

#### 3.研修関係

#### (1) 研修会(講演会等)の開催

開催月日	研 修 会 名	内 容・講 師	参加人員
H29.5.16	連絡協議会研修会 (女性部会)	「会社や家庭の悩みについて」 講師 松嶋署長	29名
H29.5.18	連絡協議会研修会 (青年部会)	「背筋をピンと」 講師 石本誠様	25名
H29.5.23	総会記念講演会 (法人会)	「めざせ百年企業〜企業長寿の秘訣〜」 講師(株)黒川会計事務所 難谷和徳 様	120名
H29.9.19	税務研修会(女性部会)	「ことばと漢字(パートI)」 講師 百田 署長 「税制改正について」 北口統括官 「元気に年をとるために(介護予防)」 市保険課 辻村保健師	14名
H29.11.11 ~12	税のひろば	JAフェスタ会場で税金クイズ、 税関連チラシの配布	31名
H29.11.14	税務研修会 (青年部会)	「数字の3と税について」 講師 百田 署長	2 1 名

## 4.税制関係(税制改正要望活動)

実 施 日	要	望活	動	先
	国会議員	衆議院議員	谷 川	弥 一 様
H29.11.9	地方自治体	壱 岐 市 長	白 川	博 一 様
		壱岐市議会議長	小金丸	益明様

## 5.社会貢献活動関係

## (1) 税の啓発活動

開催月日	事 業 名	事 業 内 容
H00 11 11	税のひろば行事	JA フェスタ会場にて来場者に税金クイズに参加
H29.11.11 ~12	(税を考える週間)	してもらうと共に税金の重要性等に関心をもって
12	(役員・青年部・女性部)	もらう。e-Taxの推進も図った。
	消費税期限内納付	役員が間税会と共に、広報車による全島広報活動
H30.3.27	推進パレード	とスーパー等でのチラシ配布活動を実施し、消費
П50.5.27	(役員)	税期限内納付の啓もうを行った。

## (2) 租税教育

開催月日	事 業 名	事 業 内 容					
	「和我类学」	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部					
H29.12. 8	「租税教室」	会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコン					
	石田小学校	クール事業の説明、募集を行った。児童数88名					
		壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年					
H29.12.12	「租税教室」	志岐租税教育推進協議会主催により法人会青年会が担当した。併せて女性部会より絵はがきまり一ル事業の説明、募集を行った。児童数88をして、併せて女性部会より法人会青年会が担当した。併せて女性部会より絵はがきまり上、併せて女性部会より絵はがきまりといる。併せて女性部会より絵はがきまりといる。併せて女性部会よりといきをした。併せて女性部会よりといきまりという。 一ル事業の説明、募集を行った。児童数24を岐租税教育推進協議会主催により法人会青年会が担当した。併せて女性部会より絵はがきまりといる。 一ル事業の説明、募集を行った。児童数24を岐租税教育推進協議会主催により法人会青年会が担当した。併せて女性部会より絵はがきまりといる。 一ル事業の説明、募集を行った。児童数6を岐租税教育推進協議会主催により法人会青年会が担当した。併せて女性部会より絵はがきまりた。					
	志原小学校	クール事業の説明、募集を行った。児童数23名					
		壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部					
H29.12.18	「租税教室」	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数24名壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数 6名					
	那賀小学校 						
	7H 7Y #1,	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部					
H30. 1.19	租税教室」	会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコン					
	箱崎小学校 	クール事業の説明、募集を行った。児童数 6名					
	4D 4V 41.7-	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部					
H30. 1.23	租税教室」	会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコン					
	初山小学校 	クール事業の説明、募集を行った。児童数13名					

# (3) 税の「絵はがきコンクール」

女性部会が壱岐市内9小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の使い方や役割の重要性を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。304点の応募があり、学校ごとに1点の優秀作品を選考した。その優秀作品9点中、最も優れた作品を最優秀に選考し九州北部法人会連合会のコンクールに推薦した。併せて、最優秀に等しい作品として壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。

また、304点の全作品を大型商業施設のギャラリーに展示すると共に、 壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開し た。

#### (4) その他社会貢献活動

開催月日	事 業 名	事 業 内 容
H29.7.12	いちごプロジェ	夏季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する
~	クト	目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を
H29.7.22		配布し理解と協力をお願いした。
		壱岐市内幼稚園・保育園、福岡めぐみ保育園
H29. 9. 2	一支國幼児相撲	児287名による幼児相撲大会に対して、法
H 29. 9. 2	大会	人会は後援すると共に、青年部会が大会役員
		として運営に協力した。
	ギニンニ , マ	女性部会員10名と事務局職員で壱岐市ウル
H29.10.19	ボランティア	トラマラソン大会のコースとなる石田町印通
	ウォーキング	寺港周辺の除草清掃作業を実施した。
	「外の人」が近	障害者通所施設「結の会」バザー祭において、
H29.11. 5	「結の会」バザ	役職員提供賞品等の抽選会を実施し、施設関
	一祭大抽選会 	係者はじめ来場者から好評を受けた。
		女性部会員8名がホームを訪問し、舞踊や合
1100 11 5	-tv ( )	唱等を披露すると共に、日常生活用品を寄贈
H29.11. 7	老人ホーム慰問	するなど、入所者はじめ職員皆様から喜ばれ
		ている。
	114 7 - 21	冬季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する
H29.12.15	いちごプロジェ	目的で、女性部会役員で市民にチラシ等を配
	クト	布し理解と協力をお願いした。
1100 0 11	少年フットサル	児童の健全育成や交流を競技を通じて養う目
H30. 2.11	大会	的で開催されている大会を協賛すると共に、

		青年部会員が参加児童に租税教育を行った。
		青年部会が家族はじめ知人に呼びかけ、チャ
1190 0 04	チャリティー	リティー事業として「親子で学ぶストレッチ
H30. 2.24	事業	講座」を企画し、参加料を全法連を通じて、
		東日本震災被災者へ送った。

#### 6.広報活動関係

## (1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内容
			定期総会報告並び役員名簿、税務署人事異
29.10.31	No. 7 O	500部	動、署長挨拶、各部会活動報告、絵はがき
			コンクール優秀作品
			新年挨拶(署長・会長)、「税を考える週間」
30. 1.31	No. 7 1	500部	青年部会・女性部会活動報告、税制提言活動
			県法青連単位会交流会

#### (2) 諸資料の配布

資料名	配石	布回数	配 布 先
「ほうじん」(全法連機関紙)	年	4回	全会員
「税制改正のあらまし」	年	1回	全会員
租税教育テキスト			租税教室時配付

#### 7.厚生関係

## ◎大型保障制度の加入状況

平成30年2月末現在

会 員 数	加入企業数	加入率	純増企業数
3 3 5	9 1	27.2%	1

## ◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加入率
1 4	О	1 3	92.8%

#### ◎がん保険制度会員加入状況

会 員 数	加入会員数	未加入企業数	加入率
3 3 5	4 5	290	13.4%

# 8.青年·女性部会関係

## (1) 青年部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
H29. 6.13	県法人会連合会青年部会連絡協議会総会	2名
H29. 9. 1	九北法連青年連絡協議会	1名
H29. 9. 2	一支國幼児相撲大会	7名
H29.10. 5	租税教育講師養成研修会	2名
H29.11.14	税務関係研修会	21名
H29.11. 9	全国青年の集い「高知大会」	2名
H30. 2.11	少年フットサル大会	2名
H30. 2.24	チャリティー事業 (ストレッチ講座)	25名

## (2) 女性部会

開催月日	会議・事業等	参加人員
H29. 4. 7	全国女性フォーラム「鹿児島大会」	2名
H29. 7.12~22	夏のいちごプロジェクト	11名
H29. 7.26	県法人会連合会女性部会連絡協議会総会	2名
H29. 9. 1	九北法連女性連絡協議会	1名
H29. 9.19	税務関係研修会	14名
H29.10.19	ボランティアウォーキング	13名
H29.11. 7	老人ホーム慰問	18名
H29.12.15	冬のいちごプロジェクト	3名
H30. 2. 1	絵はがき審査会	8名
H30. 2.22	絵はがき優秀作品表彰状授与	2名

#### 9.諸会議関係

## (1) 定時総会

開催月日	会	議	名	会	場	参加人員
H29. 5.16	第5回連絡協	協議会	(女性部)	ビューホ	テル壱岐	18名
H29. 5.18	第5回連絡協	協議会	(青年部)	ビューホ	テル壱岐	14名
H29. 5.23	第5回定時約	念会		壱岐の島	ホール	79名

# (2) 理事会·委員会

開催月日	会	議	名	主	な	議	題	会	場	参加人員
H29.4. 6	正副	小会長	会	29 年月	度総会	:提出	議案	事務所		4名
H29.4.24	理事	会		総会提	出議	案他		ステラコー	・ト太安閣	14名

H29.6.16	理事会	委員会委員について	かねや別館	12名
H29.8.18	組織正副会	新規会員勧誘について	事務所	2名
H29.8.29	理事会	社会貢献事業他について	ビューホテル壱岐	11名
H29.9. 7	組織委員会	新規会員勧誘について	事務所	6名
H29.9.11	厚生協議会	事業推進について	かねや別館	14名
H29.1017	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	4名
H29.1117	組織正副会	新規会員勧誘について	事務所	2名
H29.1124	正副会長会	30年度予算他について	事務所	4名
H30.1.17	正副会長会	事業計画・予算案他	事務所	4名
H30.1.24	理事会	事業計画・予算案他	網元	13名

## <青年部会>

H29.4.12	理事会	協議会提出議案	事務所	9名
H29.7.12	理事会	事業実施計画	事務所	9名
H29.8.23	理事会	県青連交流会他	事務所	7名
H29.9.22	厚生推進会	事業推進について	ビューホテル壱岐	10名

# <女性部会>

H29.4.13	理事会	協議会提出議案	事務所	10名
H29. 8. 3	理事会	事業実施計画	事務所	11名
H30. 3.15	正副会長会	保険事業推進について	太郎	5名

## (3) その他会議

開催月日	会 議 名	主な議題	会場	参加人員
H29.4.18	監査会	28年度決算監査	事務所	4名
H29.4.13	女性部監査	28年度決算監査	事務所	4名
H29.4.12	青年部監査	28 年度決算監査	事務所	4名

## (4) 関係団体出席会議等

開催月日	会 議 名	主な議題・内容	会場	参加人員
H29.4.20	きき酒会	酒の消費拡大事業	福岡市	1名
H29.4. 21	県連局長会	総会提出議案審議	長崎市	1名
H29.5.18	租税教育推進協	事業計画審議	壱岐税務署	1名
H29.6. 1	校長会	絵はがきコンクール	芦辺小学校	1名
H29.6. 6	県連総会	決算・予算審議ほか	長崎市	6名
H29.6.20	間税会総会	決算・予算審議	太安閣	1名
H29.7. 5	税連協監査会	H28帳簿監査	法人会事務所	2 名

H29.8. 8	厚生委員会	制度推進審議	長崎市	1名
H29.8.30	総務委員会	全国大会審議ほか	長崎市	1名
H29.8.31	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	2名
H29.9. 1	九北連総会	決算・予算審議ほか	福岡市	4名
H29.9. 4	県事務局会	全法連専務会議報告	長崎市	1名
H29.9.13	税連協総会	決算・予算審議ほか	網元	3名
H29.10.5	全国大会	税制改正提言採択	福井市	2名
H29.10.24	県立入検査	28年度経理·事業全般	事務所	3名
H29.11.9	納税表彰式	平成 29 年度納税表彰式	ビューホテル壱岐	2名
H29.11.28	意見交換会	税務署との意見交歓会	税務署	1名
H29.12.14	県局長会	会員増強・助成金の件	長崎市	1名
H30. 1.10	税連協委員会	税務申告事務ほか	海老館	3名
H30. 1.17	新設法人説明会	税全般について	壱岐税務署	3名
H30. 2.27	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	2名
H30. 3. 6	厚生委員会	全法連委員会報告	長崎市	1名
H30. 3.8	総務委員会	事業計画審議ほか	長崎市	1名
H30. 3.27	間税会事業	消費税納付推進パレード	全島一円	12名
(青年部会)				
H29. 6.13	県法青連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名
H29.11.10	全国大会	租税教育事例発表外	高知市	2名
H29.10.13	単位会交流会	連携協力及び親睦	壱岐市	8名
(女性部会)				
H29. 4. 7	全国大会	絵はがきコンクール推進	鹿児島市	2名
H29. 7.26	県法女連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名

# 貸借対照表

平成30年3月31日現在

公益社団法人壱岐法人会

公益社団伝入它岐伝入云 科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			I V
1. 流動資産			
現金預金	3,443,314	3,190,010	253,304
前払金	28,000	150,920	△ 122,920
流動資産合計	3,471,314	3,340,930	130,384
2. 固定資産	, ,	, ,	,
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,046,000	1,920,000	126,000
公益事業引当資産	1,450,000	1,450,000	0
減価償却引当資産	840,816	661,380	179,436
社会貢献活動引当資産	1,200,000	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	300,000	0
特定資産合計	5,836,816	5,531,380	305,436
(3) その他固定資産			
建物	635,285	697,025	△ 61,740
建物付属設備	669,559	772,270	△ 102,711
什器備品	255,015	0	255,015
土地	300,000	300,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	1,934,843	1,844,279	90,564
固定資産合計	12,771,659	12,375,659	396,000
資産合計	16,242,973	15,716,589	526,384
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	53,959	0	53,959
預り金	106,001	53,455	52,546
流動負債合計	159,960	53,455	106,505
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,046,000	1,920,000	126,000
固定負債合計	2,046,000	1,920,000	126,000
負債合計	2,205,960	1,973,455	232,505
Ⅲ 正味財産の部			
一般正味財産合計	14,037,013	13,743,134	293,879
(うち基本財産への充当額)	( 5,000,000 )	( 5,000,000 )	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 3,790,816 )	( 3,611,380 )	( 179,436 )
正味財産合計	14,037,013	13,743,134	293,879
負債及び正味財産合計	16,242,973	15,716,589	526,384

## 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

公益社団法人壱岐法人会 科 目	<b>文</b>	)九 <i>/</i>	(単位:円)
	予算額	決算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	2,000	1,210	790
基本財産受取利息	2,000	1,210	790
受取会費	3,400,000	3,345,000	55,000
正会員受取会費	3,400,000	3,345,000	55,000
事業収益	197,000	340,000	△ 143,000
会員親睦事業収益	177,000	332,000	△ 155,000
社会貢献事業収益	20,000	8,000	12,000
受取補助金等	5,462,000	5,562,000	△ 100,000
受取全法連助成金	4,762,000	4,762,000	0
受取全法連補助金	0	100,000	△ 100,000
受取県連補助金	700,000	700,000	0
受取負担金	500,000	505,000	△ 5,000
青年·女性部会受取負担金	500,000	505,000	△ 5,000
雑収益	725,000	851,763	△ 126,763
受取利息	0	763	△ 763
雑収益	725,000	851,000	△ 126,000
経常収益計	10,286,000	10,604,973	△ 318,973
(2)経常費用			
事業費	7,861,240	7,690,929	170,311
給料手当	3,132,000	3,132,000	0
臨時雇賃金	30,000	21,000	9,000
退職給付費用	234,720	90,720	144,000
福利厚生費	591,120	517,273	73,847
会議費	1,310,000	1,230,340	79,660
旅費交通費	768,320	580,892	187,428
通信運搬費	167,040	226,095	△ 59,055
減価償却費	118,800	129,194	△ 10,394
消耗什器備品費	28,800	70,491	△ 41,691
消耗品費	326,100	312,549	13,551
修繕費	14,400	198,922	△ 184,522
印刷製本費	201,400	219,503	△ 18,103
燃料費	21,600	48,384	△ 26,784
光熱水料費	84,240	85,388	△ 1,148
保険料	4,320	3,644	676
諸謝金	157,000	118,900	38,100
租税公課	35,280	41,400	△ 6,120
支払負担金	276,000	271,000	5,000
支払寄付金	20,000	8,000	12,000
委託費	33,000	32,400	600
会場費	60,000	50,800	9,200
五勿貝	00,000	50,600	9,200

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

公益社団伝人它吸伝人云 科 目	予算額	決算額	増 減
表彰費	12,000	10,000	2,000
リース料	122,400	116,518	5,882
支払手数料	57,600	49,636	7,964
雑費	55,100	125,880	△ 70,780
管理費	2,424,760	2,620,165	$\triangle$ 195,405
給料手当	1,218,000	1,218,000	0
退職給付費用	91,280	35,280	56,000
福利厚生費	229,880	201,161	28,719
会議費	30,000	68,498	△ 38,498
旅費交通費	96,680	143,688	△ 47,008
通信運搬費	84,960	106,645	△ 21,685
減価償却費	46,200	50,242	△ 4,042
消耗什器備品費	11,200	27,413	△ 16,213
消耗品費	35,400	53,902	△ 18,502
修繕費	5,600	77,358	△ 71,758
印刷製本費	5,600	30,161	$\triangle$ 24,561
燃料費	8,400	18,816	△ 10,416
光熱水料費	32,760	33,206	△ 446
保険料	1,680	1,416	264
租税公課	13,720	16,400	△ 2,680
支払負担金	20,000	20,000	0
委託費	260,000	259,200	800
会場費	30,000	25,530	4,470
涉外慶弔費	0	15,000	△ 15,000
表彰費	10,000	50,000	△ 40,000
リース料	47,600	45,312	2,288
支払手数料	22,400	26,970	△ 4,570
新聞図書費	63,000	64,359	△ 1,359
雑費	60,400	31,608	28,792
経常費用計	10,286,000	10,311,094	△ 25,094
当期経常増減額	0	293,879	△ 293,879
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	293,879	△ 293,879
一般正味財産期首残高	14,873,748	13,743,134	1,130,614
一般正味財産期末残高	14,873,748	14,037,013	836,735
Ⅲ 正味財産期末残高	14,873,748	14,037,013	836,735

#### 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

公益目的事業会計 収益事業等会計 内部取 科 目 法人会計 合計 引消去 税関連3事業 企業発展 社会貢献事業 共通 小計 共益事業 I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1)経常収益 基本財産運用益 1,210 1,210 1,210 基本財産受取利息 1,210 1,210 1,210 受取会費 3,345,000 3,345,000 正会員受取会費 3,345,000 3,345,000 事業収益 8,000 8,000 332,000 340,000 332,000 会員親睦事業収益 332,000 社会貢献事業収益 8,000 8,000 8,000 受取補助金等 5,012,000 5,012,000 0 550,000 5,562,000 受取全法連助成金 4,612,000 4,612,000 150,000 4,762,000 受取全法連補助金 100,000 100,000 受取県連補助金 400,000 400,000 300,000 700,000 受取負担金 505,000 505,000 青年•女性部会受取負担金 505,000 505,000 雑収益 605,280 246,483 851,763 受取利息 763 763 雑収益 245,720 851,000 605,280 経常収益計 8,000 5,013,210 5,021,210 1,442,280 4,141,483 10,604,973 (2)経常費用 事業費 289,991 827,643 1.807.534 7,690,929 4,765,761 5.883.395 給料手当 391,500 2,349,000 87,000 2,827,500 304,500 3,132,000 臨時雇賃金 21,000 21,000 21,000 退職給付費用 68,040 2,520 11,340 81,900 8,820 90,720 福利厚生費 387,956 14,368 64,659 466,983 50,290 517,273 会議費 18,913 18,913 1,211,427 1,230,340 旅費交通費 529,694 26,702 13,779 570,175 10,717 580,892 通信運搬費 169,573 6,280 28,261 204,114 21,981 226,095 減価償却費 96,897 3,588 16,149 116,634 12,560 129,194 消耗什器備品費 1,958 6,853 52,869 8,811 63,638 70,491 消耗品費 8,660 10,710 312,549 181,304 111,875 301,839 19,339 修繕費 149,193 5,525 24,865 179,583 198,922 印刷製本費 213,162 704 3,171 217,037 2,466 219,503 燃料費 36,288 1,344 6,048 43,680 4,704 48,384 光熱水料費 2,371 10,673 77,087 8,301 85,388 64,043 保険料 2,734 101 455 3,290 354 3,644 諸謝金 6,900 70,000 32,000 108,900 10,000 118,900 租税公課 1,150 4,025 41,400 31,050 5,175 37,375 支払負担金 50,000 203,000 68,000 271,000 153,000 支払寄付金 8,000 8,000 8,000 委託費 32,400 32,400 32,400 会場費 25,400 25,400 25,400 50,800

# <u>正味財産増減計算書内訳表</u> 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会 (単位:円)

科目		公益目的事業会計 収益事業等会計						内部取	
件 目	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業	法人会計	引消去	台町
表彰費	10,000				10,000				10,00
リース料	87,390	3,236	14,564		105,190	11,328			116,51
支払手数料	37,229	1,378	6,204		44,811	4,825			49,63
雑費	107,039	6,706	1,201		114,946	10,934			125,88
管理費							2,620,165		2,620,16
給料手当							1,218,000		1,218,00
退職給付費用							35,280		35,28
福利厚生費							201,161		201,16
会議費							68,498		68,49
旅費交通費							143,688		143,68
通信運搬費							106,645		106,64
減価償却費							50,242		50,24
消耗什器備品費							27,413		27,41
消耗品費							53,902		53,90
修繕費							77,358		77,35
印刷製本費							30,161		30,16
燃料費							18,816		18,81
光熱水料費							33,206		33,20
保険料							1,416		1,41
租税公課							16,400		16,40
支払負担金							20,000		20,00
委託費							259,200		259,20
会場費							25,530		25,53
渉外慶弔費							15,000		15,00
表彰費							50,000		50,00
リース料							45,312		45,31
支払手数料							26,970		26,97
新聞図書費							64,359		64,35
雑費							31,608		31,60
経常費用計	4,765,761	289,991	827,643	0	5,883,395	1,807,534	2,620,165		10,311,09
当期経常増減額	$\triangle 4,765,761$	△ 289,991	△ 819,643	5,013,210	△ 862,185	$\triangle 365,254$	1,521,318		293,87
2. 経常外増減の部									
(1)経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		
(2)経常外費用									
固定資産除却損					0		0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額					0				
当期一般正味財産増減額	△ 4,765,761	△ 289,991	△ 819,643	5,013,210	△ 862,185	△ 365,254	1,521,318		293,87
一般正味財産期首残高				3,817,420	3,817,420	△ 1,095,211	11,020,925		13,743,13
一般正味財産期末残高	△ 4,765,761	△ 289,991	△ 819,643	8,830,630	2,955,235	$\triangle$ 1,460,465	12,542,243	İ	14,037,01
Ⅲ 正味財産期末残高	$\triangle 4,765,761$	△ 289,991	△ 819,643	8,830,630	2,955,235	$\triangle$ 1,460,465	12,542,243		14,037,01

#### 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記 該当なし。

#### 2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。)は定額法)で行っている。

#### (2) 引当金の計上基準

•退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要 支給額に基づいて計上している。

#### (3) リース取引の処理方法

•ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

3. 会計方針の変更 該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	126,000	0	2,046,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	0	1,450,000
減価償却引当資産	661,380	179,436	0	840,816
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
周年行事引当資産	300,000	0	0	300,000
小 計	5,531,380	305,436	0	5,836,816
合 計	10,531,380	305,436	0	10,836,816

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	_
小 計	5,000,000	0	5,000,000	_
特定資産				
退職給付引当資産	2,046,000	0	0	2,046,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	1,450,000	0
減価償却引当資産	840,816	0	840,816	0
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	0	300,000	0
小 計	5,836,816	0	3,790,816	2,046,000
合 計	10,836,816	0	8,790,816	2,046,000

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	980,000	344,715	635,285
建物付属設備	900,720	231,161	669,559
什器備品	270,000	14,985	255,015
合 計	2,150,720	590,861	1,559,859

- 7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務該当なし。
- 8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
全法連補助金	全国法人会総連合	0	100,000	100,000	0	なし
県連補助金	長崎県法人会連合会	0	700,000	700,000	0	なし
助成金					0	
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,762,000	4,762,000	0	なし
合	計	0	5,562,000	5,562,000	0	

9. 重要な後発事象 該当なし。

# 附属明細書

- 1. 基本財産及び特定資産の明細 財務諸表の注記に記載をしているので、省略した。
- 2. 引当金の明細

<b>€</b> E	科 目 期首残高		期首残高 当期増加額 -		当期減少額		期末残高
17 1			目的使用	その他	朔小汉间		
退職給付引当金	1,920,000	126,000	0	0	2,046,000		

## 財産目録

平成30年3月31日現在

#### 公益社団法人壱岐法人会

全額 218,560 486,104				貸借対照表科目	
	使用目的等		場所·物量等	対	
					(流動資産)
				現金預金	
	て	1	普通預金	預金	
186,104		i	十八銀行壱岐支店		
			〃 (青年部)		
447,365			〃(女性部)		
395,450		î	十八銀行芦辺支店		
793,358		支店	親和銀行壱岐中央支店		
46,860			IJ		
55,617			IJ		
, 143,314	<現金預金計>				
28,000			全国法人会総連合	前払金	
28,000			工自四八五师是日	11.11-12	
471,314	∠ Hill 17 77 Ell >			h次	<b>添</b> 重
171,314		_		90 其 圧 日 町	
			<b>☆₩</b> ₹ <b>∧</b>	☆ ◇	
			,	月 <b>万</b>	<b>基</b> 本則
000,000			十八銀行壱岐文店		
	月財源として使用している。 				
000,000		支店	親和銀行壱岐中央支店		
000,000	<基本財産計>				
			普通預金	退職給付引当資産	特定資産
046,000	る退職金の支払に備えた積立資産	支店	親和銀行壱岐中央支店		
			定期預金	公益事業引当資産	
450,000	f財産であり、運用益を公益目 <b></b>	i i	十八銀行壱岐支店		
	月財源として使用している。				
			普通預金	減価償却引当資産	
340,816	用財産の取得資金	į   :	十八銀行壱岐支店		
			定期預金	社会貢献事業引当資産	
900,000	オ源として使用している。	i	十八銀行壱岐支店		
300,000	-		親和銀行壱岐中央支店		
-				┃ ┃ 周年行事引当資産	
	     対源として使用している。	.			
300,000	= = = = = = = = = = = = = = = = =		1, 12111 01,777,0		
1 1 3 9	可財産であり、運用益を公益目 可財源として使用している。 用財産の取得資金	支 支	全国法人会総連合  定期預金 十八銀行壱岐支店 親和銀行壱岐中央支店 普通預金 親和銀行壱岐中央支店 定期預金 十八銀行壱岐支店 普通預金 十八銀行壱岐支店 に期預金 十八銀行壱岐支店	減価償却引当資産社会貢献事業引当資産	(固定資産) 基本財産 特定資産

## 財産目録

平成30年3月31日現在

#### 公益社団法人壱岐法人会

五皿 江口127	八它咬伍八云			(半位,口)
貸借	対照表科目	場所·物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産)	635,285
			公益目的保有財産65%	
			管理目的の財源として使用する財産35%	
	建物付属設備	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産)	669,559
			公益目的保有財産65%	
			管理目的の財源として使用する財産35%	
	什器備品	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産)	255,015
			公益目的保有財産65%	
			管理目的の財源として使用する財産35%	
	土地	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産)	300,000
			公益目的保有財産65%	
			管理目的の財源として使用する財産35%	
	電話加入権	0920-47-5880	(共用財産)	74,984
			公益目的保有財産65%	
			管理目的の財源として使用する財産35%	
			<その他固定資産計>	1,934,843
固定	<b>E資産合計</b>			12,771,659
資	至産合計			16,242,973
(流動負債)				
	未払金	社会保険事務所他1件	社会保険料等の未払金	53,959
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税等の預り金	106,001
流重	的負債合計			159,960
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	2,046,000
固定	<b>E</b> 負債合計			2,046,000
負	負債合計			2,205,960
Ī	三味財産			14,037,013